

企業版ふるさと納税を活用し、子育て施策を推進してまいります



トーカロ株式会社様から企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました

トーカロ株式会社（本社所在地：神戸市）様から、企業版ふるさと納税として50万円のご寄附をいただきました。

トーカロ株式会社様からの寄附は、今回で「3回目」となります。

ご支援に感謝の意を表するため、感謝状を贈呈しました。

この度の寄附金は「結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境を創る事業」として、町立の幼稚園及びこども園で使用する砂場あそびセットや大型三輪車などの購入に活用させていただきます。

企画課政策調整係
☎ 079-435-0356



企業版ふるさと納税
(地方創生応援税制)
について

トーカロ株式会社
(本社所在地：神戸市)
溶射を中心とした表面改質技術のトップランナー企業です。

播磨町の中学生3人が選抜メンバーに



▲左から金井田さん、雑賀さん、橋本さん

ハンドボールの全国大会へ

12月26日から29日にかけて開催される全国大会『第34回U-15ジュニアセレクトカップハンドボール大会』の兵庫県選抜選手に、播磨南中学校3年生の橋本結仁さん（SGハンドボール）、播磨中学校3年生の金井田玲生さん（Joseph播磨）、雑賀勇翔さん（Joseph播磨）の3人が選ばれました。

9月に行われた近畿予選大会では、兵庫県チームが10年ぶりの優勝を果たし、今回の全国大会での活躍が期待されています。

表敬訪問の際には、町長が「大会を通していろんな経験をしてほしい。みんなの将来が本当に楽しみです」と激励の言葉を送りました。

企画課秘書広報係
☎ 079-435-0356

「大切なあなたを守りたい」 乳がんて苦しむ人をなくすために



※乳がんは早期発見・早期治療で約90%が治るといわれています。検診を受ける人が増え、乳がんて苦しむ人がゼロになることを願います。

乳がん啓発月間の取り組み
ピンクアートを描きました

10月の「乳がん啓発月間」に合わせて、中央公民館の協力のもと、来場者に中央公民館の入り口自動ドアにピンク色のマーカーで、自由に絵を描くイベントを実施しました。

参加してくれた子どもたちからは、「ママも乳がん検診受けたよ」「乳がんってどんな病気？」という声や質問をもらいました。

健康福祉課健康係
☎ 079-435-2611



第73回播磨町美術展・表彰式が開催されました！



▲表彰式



▲熱意あふれる作品の数々

第73回播磨町美術展

10月29日から11月2日の5日間、播磨町中央公民館にて今年で73回目となる「播磨町美術展」が開催されました。会期中は764人の来場があり、来場者は丁寧な制作された作品の完成度や細部にわたる工夫に感銘を受けていました。特に、熟練した技術と豊かな表現力が感じられる作品が多く、地域の芸術活動の深さと魅力を再確認する機会となりました。

最終日には「日本画・洋画・写真・書道・彫塑工芸」の5部門で受賞された方へ、表彰式が行われました。

本美術展は、町制がはじまる前から続いている美術展で、地域の文化の一つとして、またさらなる文化の発展を目指し、今後も開催していきます。

播磨町美術展実行委員会（事務局 協働推進課）
☎ 079-435-0565

第56回播磨町文化祭が開催されました！



第56回播磨町文化祭

11月8日と9日の2日間、播磨町中央公民館で、今年で56回目となる「播磨町文化祭」が開催されました。

8日は展示の部のみで、いけばな協会による『いけばな展』が開催されました。9日はいけばな展に加え、山野草展や、茶道協会によるお茶席が設けられました。また、演芸の部では8団体がステージで日頃の活動の成果を披露したほか、特別出演として落語の上演もありました。

一日を通じて演目が盛りだくさんで、来場者は年に一度の祭典を大いに楽しんでいました。

協働推進課生涯学習係
☎ 079-435-0565

フレイルいすと播磨町をPR

日本公衆衛生学会総会でフレイルいすを発表しました

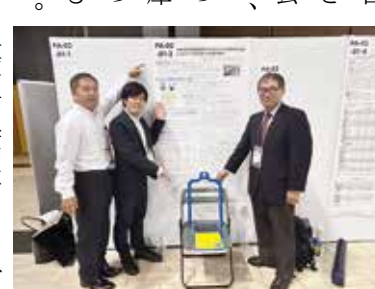
10月29日～31日に静岡県で開催された第84回日本公衆衛生学会総会で、フレイルいすについて播磨町と兵庫県立福祉のまちづくり研究所がともに発表をしました。

フレイルいすは、兵庫県立福祉のまちづくり研究所が開発し、令和6年度から播磨町内の施設や医療機関など、計16か所に設置しています。座って立つだけでフレイル（加齢による虚弱のことで、要介護になりやすい状態）をチェックすることができるといいます。

当日は、多くの人にフレイルいすに興味をもってもらいました。フレイルいすと播磨町を知ってもらいたい機会となりました。

保険課国保年金医療係
☎ 079-435-2581

※日本公衆衛生学会とは、公衆衛生学の学術的進歩を図り、国民の健康増進に寄与することを目的とした学会で、総会は年に一度、公衆衛生分野の専門家が会して最新の研究成果を共有し、知識を深める場です。





▲広い園庭を走る子どもたち



▲新しいジャングルジムもうれしい

播磨幼稚園

1月から始まった園庭工事。間近でショベルカーや大きなダンプカーが土を掘ったり運んだりする様子に興奮しながら、「早く外で遊びたいな!」「鬼ごっこして遊びたい!」と、完成を楽しみにしていました。

9月中旬、広い園庭で初めて遊ぶ年少児。「今日から外で遊べるの?」と少しドキドキしながら園庭へ。「ひろいー。やったー!」

広い園庭で友達と遊ぶの楽しいね

とニコニコ笑顔で思い切り走っていました。先生や友達と一緒に新しい園庭の約束事を確認しながら、滑り台やジャングルジムで遊んだり、「よいドン!」と皆で走ったり。元氣いっぱい遊びました。

年中児や年長児は友達と誘い合って「一緒にサッカーしよう!」「スワーターしよう!」と園庭でしかできない遊びを毎日楽しんでいます。

今日も広い園庭には、子どもたちの元氣いっぱいの声で溢れています。

事業者のみなさんも一緒に話し合う

この計画は住民、事業者、行政などの各主体が地域の自然的・社会的条件に基づき、互いに連携・協働しながら取組を実施し、温室効果ガス排出量の削減や再生可能エネルギーの最大限活用等を通して、脱炭素社会の実現に向けた地域づくりを進めることを目的として策定するものです。これまでの様々な計画づくりでは地域の皆さんとの意見交換を重ねてきました。今回の計画では事業者のみなさんとの意見交換を開催しました。例えば、どのような支援があれば事業者として脱炭素に取り組むやすいかや、すでに実施している取り組みを話し合いました。社用車の電気自動車化や充電スタンドの是非、まずは省エネ診断をしてみて各事業者で最適な取り



▲意見交換会の様子

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。

まちアド通信

協働推進課住民協働係
☎079・435・2364

まちづくりアドバイザーがお届けする

播磨町では「播磨町地球温暖化対策実行計画」を策定中です。先日、町内事業者のみなさんに集まっていたき、意見交換会を開催しました。

組みを検討してはどうか?など、具体的な取り組みについても提案がありました。まちづくりは行政、地域住民だけでなく、事業者のみなさんの協力もとても大切です。こうした場で話し合いを重ねることで、多様な事業者もまちづくりに参加するきっかけになると思っています。この計画は今年度末に策定予定ですので、ホームページなどでご確認ください。

これからの播磨町の地域拠点について検討しました

播磨町地域コミュニティのあり方検討委員会より2度目となる提言書の提出



▲田端委員長と町長

播磨町では令和4年度に「協働のまちづくり宣言」が示されました。協働のまちづくり実現に向け、地域コミュニティについて検討するため、学識経験者の他、教育、自治会、地域活動関係者でつくる「播磨町地域コミュニティのあり方検討委員会」を立ち上げ、令和4年度に1度目の提言書の提出を行いました。

そこから議論を重ね、令和5年度に中間まとめを行い、令和7年9月24日に、検討委員会の田端和彦委員長（兵庫大学教授）から「これからの播磨町の地域拠点についての提言 その2」を町長に提出しました。

田端委員長は、「播磨町がより住みやすい町になるよう、当検討委員会では、引き続き地域コミュニティのあり方について、議論を続けていきたいと思います」と話していました。

☎079・435・2364

はりま☆キッズタウン☆ニュース

こども会議（4回目）を開きました

問い合わせ先 ☎079・435・2362

10月16日（木）にこども会議（4回目）を開きました。今回は、ルール（条例）をどうやって広めるかについて話し合いました。

8月の会議でこどものけんのルール（条例）の内容が決まったので、この内容でいか、はりま町に住んでいる人や学校・仕事場がはりま町にある人に意見をもらいました。大人だけでなく、こどもたちからも意見や感想をたくさんもらいました。意見などを出してくれたみなさん、ありがとうございました。

12月には、はりま町の議会にみんなで考えたルール（条例）をこの内容でつくってもいいかを聞く予定にしています。その内容をよければ、みなさんに広めていきます。

広める方法としては、ちらし

やポスターなどの何かを作つて、配つてもらおう!という意見が出ました。5回目の会議で、何をつくるのか、どんな内容にするか話をして作りますので、どのようなものができあがるのか、楽しみにしていてください!

また、みんなの前でこの条例について発表したい!という意見も出たので、2月7日午後からの「播磨町人権・同和教育研究協議会研究大会」で発表する予定にしています。こども会議委員が発表しますので、みなさん、ぜひ聞きに来てください!



▲委員バッチ